



## 私の生き方

私は、昭和16年生まれの72歳です。4歳の時、徳島で戦災に遭いました。乳母車に乗っていた姉と私、母に背負われていた生後90日の弟は、家が火の海にな



桑野町  
神野 米市さん

ついでにしました。戦後、母の里の長生町に一時避難し、小学1年生の時、桑野町に移り住みました。父は、私が幼い頃に兵役に行

タクシーやダンプカー、ミキサー車などに乗り、王子製紙内の富岡港運では定年までの34年間勤めました。危険な目に遭ったことも多々ありましたが、何度も命拾いして助かっています。

定年後、ホームヘルパーの仕事をするかたわら、長い間お世話になつてきた桑野町へ恩返しをしようと、地域役員やボランティア活動を頑張っています。県道沿いでの花づくりやごみ拾

いは今年で10年目、孫に会いたい一心で始めた交通安全全立哨も8年目を迎え、子どもたちからどもたちからたくさん元気をもらっています。

畑仕事やグラウンドゴルフが趣味で、今でも時々トラックやバスの運転をしています。人生を通して多くの友人と巡り合うことができ、毎日が充実しています。朝はできるだけ早く起き、物事を前向きに考え、楽しんで働くことを心掛けています。

次は、吉井町の片山 要さんをお願いします。

## 市民文芸

### 短歌

阿南市春季短歌大会選

#### 入選

原 美智子  
苔むした石積み飾る藪つばき春雪被りひな段をなす

#### 入選

山西 成彬  
ともかくも戦争せずに来し戦後そを崩さんと黒き波くる

#### 入選

西條 悦子  
試験終え積まれし本に如月の月は穏しく流れゆきたり

#### 入選

森岡 圭子  
スイングを効かせ花びら降り注ぐ初出勤の光れる髪に

#### 入選

勢井 恒子  
腕組まれ長き病廊歩みつつ嫁の温もりたんまり貰う

#### 入選

近藤 千代  
活竹祭楽器演奏の児童らの譜面をめくる風のいたずら

#### 入選

中東 市子  
目覚めぎわ夢にて逢いしたらちねの母は朝星まばたきやまぬ

### 俳句

阿南市俳句連合会選

撫養 浪路

梅雨ごもりニュースパズルに惚けおり

菅笠を重ね遊船客を待つ

鎌田 秋穂

老ひてなほ涼しき内と畑仕事

西岡 侃

目高の子睡蓮鉢は大海だ

三好三代子

梅ころころ犬は厨くりやを駆けまわる

竹谷 由美

羅を着てやわらかく汽車の中

庄野 清美

睡蓮の咲いて神秘の色浮かぶ

仁木むつはる

ばあちゃんの店は穴場よ心太

寿田 淳乃

スカイツリー寝ころんで撮る夏の空

湯浅ひとみ

逢ひたきと思ふ人あり巴里祭

島 玲子

### 川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

気づかない振りをしているあの視線

佐野 智子

久しぶり待合室はクラス会

原 公美子

気休めと思うサプリに手がのびる

野村 敏子

マドンナも皺と腰痛古希の会

持木 寿栄

キューポラを知つてずつとのサユリスト

橋本 征介